

# 第2回スタートアップ政策推進分科会 説明資料

～柱3：地域の経済社会を担うスタートアップの創出・育成～

---



令和8年3月16日

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

# 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成（柱3 関係）

## 現在の進捗

- 革新的な技術を基に、世界的な課題解決に挑戦するスタートアップが多く創出されるエコシステム形成を目指した都市を13地域選定（令和7年度）
- 各拠点都市主導のもと、JETROがスタートアップに対する海外への販路開拓支援を実施。現在実施計画を策定中。
- 内閣府主導で、拠点都市担当者らが集まり、海外展開や公共調達などを扱うワークショップ等を定期開催。（令和7年度、計8回開催）

## 拠点都市域内のディープテック・スタートアップからの代表的な声

成果	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 自治体やJETROによる海外展示会への出展支援は、海外顧客獲得、海外法人設立に役立った。</li><li>✓ 拠点都市コンソーシアムからの紹介により事業会社の意思決定者に繋がることができ、事業会社との協業に向けたスピードが加速した。</li><li>✓ 自治体によるオフィス賃料への支援が初期投資削減に役立った。</li></ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ スタートアップの成長を担う高度人材の獲得が難しい<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 海外VCとの交渉や品質保証・製造工程設計に係る人材がおらず、資金調達・量産化に苦戦</li></ul></li><li>✓ メンターによる支援は、抽象的な助言ではなく、経験に基づく深い伴走支援をしてほしい。</li></ul>

## 対応の方向性

### 地域経済をけん引するスケールアップ支援の強化

- 地域のスタートアップの実情を踏まえた海外展開支援の強化
- 重点産業軸での地域連携型海外展開を強化

### スタートアップの新技术・新サービスの事業化の加速

- 国が複数自治体と連携し、スタートアップの新技术のサンプル実証・検証機会を拡充（例：防災分野、災害現場での活用等）
- 実務（経営・技術・営業）に深く入り込んだハンズオン支援の強化

### 地域のスタートアップ人材等を持続的に生み出す基盤の強化 （人材育成、首都圏×地域の人材流動化促進）

- 小中高大におけるアントレプレナーシップ教育機会を継続的に提供し、地域で起業・挑戦人材の裾野を拡大
- 地域のスタートアップの経営・技術・事業開発の実務人材の確保

## 參考資料

# 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市

- 第1期（2020～2024年度）の8都市に加え、今般、新たに拠点都市として5都市を選定し（第2期（2025～2029年度））、加速化プランの下で集中的に支援を実施していく予定
- 「令和の日本列島改造」の柱である「地方イノベーション創生構想」の具体化を図る

## グローバル拠点都市

### 第1期の8都市全て、グローバル拠点都市へ発展

世界に通用する都市の産業・研究ポテンシャルを発揮し、海外エコシステムと連携して世界的ネットワークを形成する拠点都市

- 札幌・北海道 ● 東北圏 ● 東京圏 ● 中部圏
- 関西圏 ● 広島 ● 北九州 ● 福岡

● 広域 ● 中核

#### KPI（東京圏の例）

ユニコーン数

エコシステムの世界ランキング

#### 第1期末

15社（5年累積）

10位

#### FY2029末

15社／年

5位以内

## NEXTグローバル拠点都市

### 新規で5都市選定

地域の尖がった産業構造やリソースを活かし、地域経済を活性化しながら海外エコシステムにも繋がる拠点都市

- ★北陸【富山県、石川県、福井県】 ★長野×新潟
- ★瀬戸内【愛媛県、岡山市】 ★熊本 ★沖縄

# 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 一覧

## グローバル拠点都市

世界に通用する都市の産業・研究ポテンシャルを發揮し、  
海外エコシステムと連携して世界的ネットワークを形成する拠点都市

### 札幌・北海道

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会[中核]  
【札幌市、北海道等】

「宇宙・食・再エネ等を軸に、GX・AIで世界から人材・投資を誘引」

- ✓ 強みである上記3分野において、GX・AIスタートアップへの伴走支援体制を強化（STARTUP HOKKAIDO実行委員会を通じ迅速・柔軟な体制を構築）

### 関西圏

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム[広域]  
【大阪府、大阪市、堺市、京都府、京都市、兵庫県、神戸市等】

「ライフサイエンス、グリーン、デジタルを中心としたグローバル化」

- ✓ 万博を起爆剤に、世界との繋がりを強化し、ディープテック分野を軸に、大学の研究力や地場・中堅企業における技術力等の強みを活用したスタートアップ支援の強化

### 東北圏

仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム[広域]  
【仙台市、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県等】

「課題解決先進地域の実現に向けた大学発スタートアップ創出」

- ✓ 復興・人口減等の課題解決に資する実証フィールド提供、医療・材料・防災等で社会的インパクトを有する大学発スタートアップへの徹底支援

### 広島

広島地域イノベーション戦略推進会議[中核]  
【広島県等】

「産学金官言連携によりイノベーションへの挑戦をサポートする土壌」

- ✓ 自動車・造船・鉄鋼の基幹産業や、広島大学の最先端ライフサイエンス技術を活かした産学金官言連携の実現

### 東京圏

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム[広域]  
【茨城県、つくば市、埼玉県、千葉市、東京都、渋谷区、神奈川県、横浜市、川崎市等】

「世界・全国のエコシステムとの広域連携の推進」

- ✓ 大企業や大学が集積する強みを活かし、日本全国をつなぎ、さらには、日本全国と世界のスタートアップ拠点をつなぐ結節点となる

### 北九州

北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム[中核]  
【北九州市等】

「ものづくり・グリーン等の世界的サステナブルシティ」

- ✓ 鉄鋼やロボット等のものづくり大企業や、リサイクル企業の集積地「北九州エコタウン」等を軸にグリーンテック・スタートアップを創出

### 中部圏

Central Japan Startup Ecosystem Consortium[広域]  
【愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県等】

「ものづくり産業の世界的な集積と競争力により世界への道を拓く」

- ✓ モビリティ、マテリアル等の分野におけるものづくり技術や生産ノウハウなどを世界のスタートアップの革新的な技術やビジネスモデルと融合させ、イノベーションをリードするグローバルな拠点を形成

### 福岡

福岡 RAMEN TECH コンソーシアム[中核]  
【福岡市等】

「アジアNo.1のスタートアップ・フレンドリーシティ」

- ✓ 「RAMEN TECH」をキーコンテンツとした、アジア等の海外都市と国内他拠点を繋ぐゲートウェイとなる拠点の実現

※RAMEN TECH: Revolutionizing Asia: Merging Ecosystems & Networks - Tech

[広域] 広域都市圏型: 複数都市(※複数の都道府県域内の自治体)の量的なポテンシャルを集積・發揮し、多層的な産学官金等で構成するエコシステム

[中核] 中核都市型: 核となる都市の特異なポテンシャルを發揮し、多様な産学官金等で構成するエコシステム

# 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 一覧

## NEXTグローバル拠点都市

地域の尖がった産業構造やリソースを活かして、  
地域経済を活性化しながら海外エコシステムにも繋がる拠点都市

### 北陸

北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム  
【富山県、石川県、福井県等】

「多様な製造業の集積を核に、世界へ飛躍するスタートアップを輩出」

- ✓ 医薬・ヘルスケア、建設・産業機械、繊維・宇宙に代表される製造業が集積する強みを活かし、3県が連携

### 熊本

くまもとスタートアップ・エコシステムコンソーシアム  
【熊本県、熊本市等】

「半導体・デジタル分野等でのグローバル・スタートアップを創出」

- ✓ 半導体・デジタル分野を中心に、医薬・農水産業分野へ展開し、グローバル・スタートアップの創出・成長を支援

### 長野×新潟

REGIONAL NEXUS HUB ~NAGANO・NIIGATA~  
【長野県、新潟県等】

「ものづくり・食などの地域資源を活かしたスタートアップの創出と集積」

- ✓ 精密・金属加工等のものづくり産業や発酵食品等のフードテックを活かしたスタートアップ創出と、山岳地帯や河川・海による水資源に恵まれた自然環境を特色とする実証フィールドの提供

### 沖縄

おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム  
【沖縄県等】

「未来型ブルーエコノミー拠点」

- ✓ 島しょ地域の特徴を活かした観光・ヘルスケア・エネルギー・サーキュラーエコノミー分野でのグローバル・スタートアップの創出と誘致

### 瀬戸内

瀬戸内スタートアップコンソーシアム  
【愛媛県、岡山市等】

「実証フィールド『SETOUCHI』を活用した産業集積」

- ✓ 海・島・山などの豊かな自然資源と、造船業・鉄鋼業等の製造業や養殖業・果樹農業等の農林水産業などの産業が集積した『巨大実証フィールド』の活用

# スタートアップ・エコシステム拠点都市への主な支援

## 1 政府による集中支援

- グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム（GSAP） [R7補正 24.6億円の内数]
  - ・ 拠点都市の推薦を受けたスタートアップを対象に、海外トップアクセラレーターによるプログラムを提供し、世界に羽ばたくスタートアップを育成。
    - ※実施主体はJETRO（内閣府で予算を獲得し、JETRO交付金として移し替えたうえで実施）
    - ※R2年度より支援を開始し、R4年度より拠点都市に本社を置く企業を中心と仕様に変更（全国公募+拠点都市発SUへ加点）



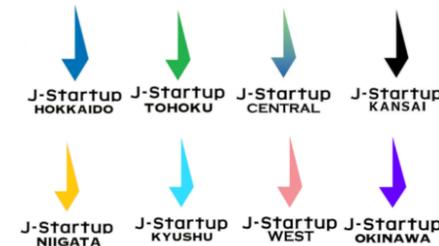
- 各拠点都市が主導したJETROによる海外への販路開拓支援 [R7補正 24.6億円の内数]
  - ・ 各拠点都市の国際連携機能強化を目指し、地域ニーズに応じた取組の支援を実施
    - ※R4年度よりGSAPの内数として実施。拠点都市域内の地方JETROへの交付金として支援

- 大学間プラットフォームへの支援 [大学発新産業創出基金(R4補正988億円)の内数]
  - ・ 拠点都市域内の複数大学が連携し、継続的なスタートアップ創出に向けて、人材・知・資金が循環するエコシステム形成のためのプラットフォームを形成。
  - ・ プラットフォームに対して文部科学省より、大学等の研究シーズをSUの起業等に繋げる研究費等を支援。
  - ・ R3年度に拠点都市PFを7つ採択（北海道、東北、東京、東海、関西、中四国、九州）し、現在は9 PFを採択（北陸、甲信・北関東を追加）



### （参考）J-Startup地域版との連携等

- ・ 経済産業省にて、地域発のスタートアップを官民連携で支援する「J-Startup 地域版」を設立。
- ・ 拠点都市等の自治体と連携し、地域の優れたスタートアップへの支援を強化。



## 2 政府・拠点都市間ネットワーク形成

- Startup City Project Networkによる国・拠点都市間の連携促進
  - ・ 各拠点都市の形成計画におけるKPI等の達成に向けて、①ビジョンの共有、②取組の後押し、③実行の加速化、に繋がる場を形成

# グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム (GSAP) について

- ✓ 拠点都市を中心としたスタートアップに対し、海外アクセラレーター等による事業計画等の磨き上げ・販路開拓等の伴走支援を実施
- ✓ 累計で約500社支援し、支援企業の資金調達額増や海外アクセラレーターの誘致にも成功

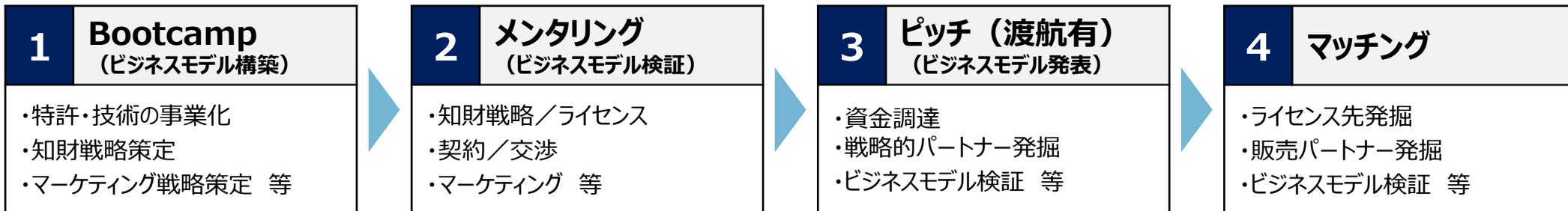
## 国内スタートアップ



世界トップアクセラレーターによるアクセラレーションプログラムを提供  
(全コース現地渡航あり、英語のみ)



## アクセラレーションプログラムの例



## 誘致に成功したアクセラレーター

### Techstars

- ・世界約30都市で活動
- ・これまで約5,000社へ投資し、Uber等の22社のユニコーン企業を輩出
- ・三井不動産 (株) とパートナーシップを締結しTechstars JAPANプログラムを運営



### Alchemist Accelerator

- ・2012年にシリコンバレーで創設された企業向けビジネスを対象とするアクセラレーター
- ・750社以上の企業に投資し、70社以上のEXIT企業を輩出
- ・三菱地所 (株) がパートナーとなりAlchemist Japanプログラムを運営



ALCHEMIST ACCELERATOR

# 各拠点都市が主導したJETROによる海外への販路開拓支援（令和7年度実績）

- ✓ 海外VC・起業家の誘致、海外展示会出展等、各拠点都市の特性に応じた必要な機能強化を支援する取組
- ✓ 令和4年度より開始し、本取組を通じて海外テックイベント等の誘致、域内企業の海外進出が加速

【北海道】

## UCバークレーSkydeck 起業家・研究者向けブートキャンプ

シリコンバレー拠点のアクセラレーターUCバークレーSkydeck講師陣から、道内の起業家および起業前の学生等に向けたグローバルマインドセットに関する講義を提供。

【セントラル・名古屋】

## 製造業分野SU 北米展開支援プログラム

米国ウィスコンシン拠点のアクセラレーターgener8torと、愛知県の製造業系SU4社に北米進出支援プログラムを提供。gener8torは福岡での日本法人設立やファンド組成の検討など、日本での活動強化を進めている。

【セントラル・浜松】

## インドの学生派遣プログラム

Tongaliと共催し、インド・ハイデラバードへ起業家を目指す学生を派遣。現地スタートアップや研究機関との連携を通じて、事業アイデアの磨き上げおよび協業先・海外展開の切り口を探る。起業を目指す学生の海外で戦う力の底上げとグローバルマインド形成を後押し。

【京阪神】

## 北米CVC招へい事業

Amazon、Mercedes-Benz、Disney、PepsiCoなどのCVCを招へい。東京・大阪での国内大企業向けイベントや、国内SUとの個別面談を組成。1月にもVCを招へい予定。

【京都】

## NUSと連携したベンチャー クリエーションプログラム

技術の商用化スキームを持つNational University of Singapore、京都大学と連携。創業後間もない研究者および起業直後のDeeptech企業に対して、初期段階から海外展開を支援予定。

【福岡】

## Ramentech招へい事業

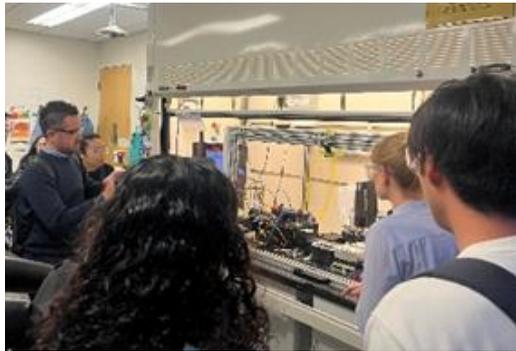
13か国からVC・アクセラレーター・政府関係者など約30名を招へい。セッションへの登壇やスタートアップとのネットワーキングを通じて福岡のスタートアップエコシステムについて理解を深めてもらった。

# 産業分野に特化した海外展示会出展・海外派遣支援

## <プログラム概要>

日時：令和7年10月13日～11月19日  
場所：オンライン・米国サンフランシスコ  
参加：名古屋市スタートアップ4社  
内容：

- 米国アクセラレーターgener8torとJETROが連携して約1か月半にわたる製造業スタートアップを対象としたプログラムを実施。
- 渡航前(4週間)にメンターとの個別面談及びセミナーを実施したのち、現地渡航(1週間)では企業訪問や行政・金融・専門家等によるフィードバックを実施。
- 渡航後はメンター等への成果発表会に加え、拠点都市(中部圏)が主催するグローバルイベント(TechGALA)でのトークセッションを実施。



現地渡航の様子



TechGALAでのセッションの様子

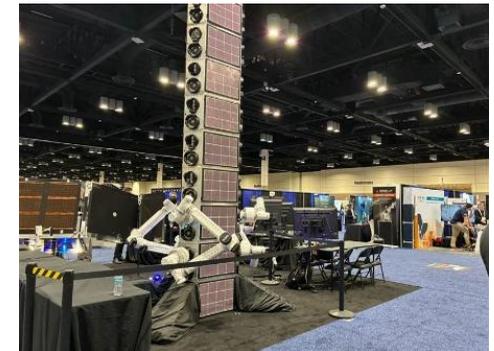
## <プログラム成果>

- 参画企業が本プログラムを通して繋がったVCと協議開始

## <プログラム概要>

日時：令和8年1月28日～30日  
場所：米国フロリダ  
参加：北海道スタートアップ2社  
内容：

- JETRO北海道、STARTUP HOKKAIDOとの共催で北海道スタートアップの海外展開支援を目的にした派遣プログラムを実施。
- 宇宙国際会議と展示会が融合し、宇宙の商業利用に特化したSPACECOMでのブース出展。



SPACECOMでのブース出展の様子

## <プログラム成果>

- SPACECOMでのブース出展の結果
  - ✓ 訪問者数:1社あたり約50社
  - ✓ 企業等への商談数:計10社(想定)
  - ✓ 投資家への商談数:計6件

# 各拠点都市が主導したJETROによる海外への販路開拓支援（令和8年度実施予定）

- ✓ 各拠点都市が策定した「拠点形成計画」におけるKPIに基づき、①「個別支援」、②「業界別集中支援」、③「ボーン・グローバル・スタートアップ創出」、④「海外SU誘致を通じた協業創出」を実施

## ① 個別支援によるモデルケース創出

- ✓ JETROと各拠点都市が海外投資家等と連携し、各拠点都市発有望なスタートアップを選出。
- ✓ 選出したスタートアップに対して、①専門人材獲得（海外責任者採用含む）、②海外投資家とのコネクション形成、③潜在顧客へのアプローチ、④競合分析への支援を行う。

## ② 業種別集中支援によるスタートアップエコシステム形成

- ✓ 拠点形成計画に基づきターゲット産業を選定、業界に特化したメンターや専門家、投資家等とのネットワーキング機会を提供。
- ✓ 各拠点都市域内の金融機関やVC等と、海外の業種特化型アクセラレーターやVC等との支援プログラムの共同開発を実施。



## ③ ボーン・グローバル・スタートアップ創出事業

- ✓ 世界最高峰アクセラレーター「Y Combinator」に採択された創業者の平均年齢は25歳（2024年）。
- ✓ 大学生を含めた若手起業家を「即スケール投資対象」として位置づけ、招待制の現地コミュニティへの接続プログラムを提供。

## ④ 海外スタートアップ誘致を通じた協業創出

- ✓ 海外スタートアップを日本へ招へいし、①各拠点都市の投資家等の紹介、②地域企業とのマッチング、③地域エコシステム関係者（自治体、大学、研究機関、産業コミュニティ等）とのネットワーキング機会等を提供。

# スタートアップ・エコシステム拠点都市の担当者らが集まるネットワークを構築

- ✓ 内閣府主導で、政府機関・拠点都市間の繋がりを強化するためのネットワーク  
**Startup City Project Network[SCPN]**を構築

## 令和7年度開催実績

【インプットプログラム】スタートアップ施策に関連する調査結果や国の制度等、エコシステム形成の最新動向を学ぶ場

開催回・場所	開催日時	テーマ	主な参加者	参加人数
第1回 @オンライン	令和8年2月19日(木)	国によるスタートアップ支援施策の全体像について	拠点都市コンソーシアムの担当者	91名 (オンライン)
第2回 @オンライン	令和8年3月5日(木)	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)によるスタートアップ支援について	拠点都市コンソーシアムの担当者	67名 (オンライン)

【ワークショッププログラム】拠点形成計画を進める中で、各制度・事業が抱える地域特有の問題を共有し、解決に向けたアクションを考える場

開催回・場所	開催日時	テーマ	主な参加者	参加人数
第1回 @オンライン	令和7年7月16日(金)	第2期SCPNキックオフ ～拠点都市が有する強みの把握～	拠点都市コンソーシアムの担当者	78名 (オンライン)
第2回@仙台	令和7年8月21日(木)	エコシステムのグローバル化	拠点都市コンソーシアムの担当者、 海外連携の担当者	74名 (現地・オンライン)
第3回@札幌	令和7年9月11日(木)	ステークホルダー分析	拠点都市コンソーシアムの担当者	64名 (現地・オンライン)
第4回@東京	令和7年11月26日(木)	スタートアップからの公共調達	公共調達の担当者	62名 (現地・オンライン)
第5回@沖縄	令和7年12月19日(金) ～20日(土)	アントレプレナーシップ人材育成	アントレプレナーシップ人材育成の担当者	33名 (現地・オンライン)
第6回@名古屋	令和8年1月26日(月)	オープンイノベーションの促進	拠点都市コンソーシアムの担当者、 スタートアップとのオープンイノベーション担当者	24名 (現地・オンライン)

グローバルスタートアップを育てるための公共調達の在り方を考えるワークショップを実施。

参加者同士の対話を通じて理解を深めるため、2つのグループワークを実施。

- ①各自の組織における官民連携の取組を振り返ったうえで、「スタートアップの成長に資する公共調達のあり方」をテーマにディスカッションを実施。公共調達がスタートアップの成長に果たす役割やどのようなパターンがあり得るのかについて意見交換を実施。
- ②「公共調達を進める上での課題とその解決策」をテーマに、＜制度・契約＞＜組織・体制＞＜その他＞の観点から整理しながらブレインストーミングを行い、実務に即した課題認識と解決方法について検討。



# ワークショッププログラム事例:第5回@沖縄(アントレ人材育成)

「アントレプレナーシップ人材育成」をテーマにしたワークショップに加え、沖縄県内における現場を訪問し、直接学ぶ体験型プログラムを実施

- 琉球大学「琉ラボ」・「OIST(沖縄科学技術大学院大学)」を訪問し、アントレプレナーシップ人材育成に関する取組紹介とともに、琉ラボのプログラム受講を経て起業された方や、沖縄の学生団体「iGEM Okinawa」の取組等を直接伺う場を形成
- 「アントレプレナーシップ人材育成の取組を通じて、地域のスタートアップ・エコシステムをどのように発展させるか」という問いを軸に議論を実施。地域のアントレプレナーシップ人材が各拠点都市のエコシステムに関わるには、どのような<きっかけ>や<活躍の場>が必要なのかについて、議論を深め、地域のスタートアップエコシステムの土台を形成するためのアントレプレナーシップ人材育成の役割や今後の取組に向けたヒントが得られる機会を創出



# 起業家人材の育成（アントレプレナーシップ教育）～幅広い段階への提供～

文部科学省提供

大学を中心とした9つのプラットフォームにおいて、小中高生から大学生・大学院生まで幅広い年代へのアントレプレナーシップ教育を提供

## 大学生以上対象

受講者数：約76,000名（R6年度）

実践的なアントレプレナーシップ教育 + 起業支援を実施



(例)  
ワークショップ、ビジネスコンテスト、  
海外派遣、フィールドワーク等

## 小中高生等・高専生対象

受講者数：約31,000名（R6年度）

大学の知見 + 民間等の特性を生かし、**早期の段階から**  
**アントレプレナーシップ教育を提供し、人材のすそ野を拡大**



(例)  
ワークショップ、教職員FD、  
正課内授業、ビジネスコンテスト等

## アントレプレナーシップ

様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず  
自ら枠を超えて行動を起こし、**新たな価値を生み出していく**精神



（文部科学大臣任命）

## アントレプレナーシップ推進大使

民間等の協力により、アントレ教育を提供

さまざまな起業家が小中高等を訪問  
講演やワークショップなどを実施

R7年度

500件 派遣予定



R7年度 約260名任命

文部科学省提供



Japan Entrepreneurship Alliance

（ジャパン アントレプレナーシップ アライアンス）

官民が連携し、アントレ教育の受講環境を整備

アントレプレナーシップ教育の  
官民の協力枠組み



文部科学省



経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry



地方公共団体



経済団体

公益財団法人、政策金融機関、独法等

取組内容



SHARE

好事例の共有



TEAM UP

交流・協働の場



PR

参画団体の活動を  
学校/社会へ発信

【R8.3.3時点の参画団体 44団体】

# 複数自治体での実証を通じて成長したスタートアップの事例

## 株式会社ティアフォー TIER IV

本社 東京都品川区  
設立 2015年12月

### 会社概要・実証／公共調達等

- ✓ 交通弱者の移動、運転手不足といった地域モビリティの課題に、オープンソース自動運転OSを核にフルスタックで解決。
- ✓ 経済産業省「RoAD to the L4」枠組み等での全国的な実証を実施。
- ✓ 長野県塩尻市でのレベル4特定自動運行許可の取得、石川県小松市での市内一般道におけるレベル4自動運転車の認可取得や、茨城県日立市でローカル5Gを活用した自動運転支援通信システムの実証実験を行うなど、39都道府県103市区町村での自動運転を実証。

## EF Polymer株式会社



本社 沖縄県国頭郡  
設立 2020年3月

### 会社概要・実証／公共調達等

- ✓ 水不足や肥料価格高騰など生産者の課題を解決し、土壌の保水性や保肥力を向上させ、収穫量の向上に寄与。
- ✓ 沖縄県南大東島での実証実験を始め、国内及び海外での実証実験を実施。
- ✓ 農林水産省が推進する「みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画」の事業者として認定を取得し、EFポリマーの使用による化学肥料の削減効果の実証実験を沖縄県内で実施中。

## WOTA株式会社

# WOTA

本社 東京都中央区  
設立 2014年10月

### 会社概要・実証／公共調達等

- ✓ 人口減少や老朽化に伴う上下水道の財政悪化、災害時の断水課題等に対し、小規模分散型水循環システムで対応。
- ✓ 家庭用水循環システムを、経済産業省や国土交通省のプロジェクトとして展開。石川県珠洲市や広島県竹原市などで地域単位の上下水道分散化の実証を推進。
- ✓ 能登半島地震では、断水地域へ約300台の水循環型シャワー・手洗い機を供給し、生活用水と衛生確保に貢献。
- ✓ DMAT事務局と「災害時の生活用水資機材の広域互助に関する協定」を締結し、広域互助組織「JWAD※1」を始動。現在16道府県と協定締結※2し、枠組みを拡大中。

※1：Japan Water Association for Disaster、※2：2026年3月時点

## サグリ株式会社



本社 兵庫県丹波市  
設立 2018年6月

### 会社概要・実証／公共調達等

- ✓ 耕作放棄地の解消や、遊休農地の有効活用などの課題に対して、衛星データとAI解析による農地の“見える化”（アクタバ／デタバ／Sagri等）により解決。
- ✓ 神戸市農業委員会や岐阜県下呂市農業委員会へAI診断アプリ「ACTABA」を導入。耕作放棄地の把握を実施し、遊休農地把握の効率化等に貢献。
- ✓ 青森県大鰐町 地域農業再生協議会へ農地の作付け調査効率化アプリ「DETABA」を導入。作付け調査の効率化等に貢献。

# 第1期スタートアップ・エコシステム拠点都市

- 2020年7月、ディープテック・スタートアップの創出・成長を目的として、地域ごとに、地方自治体、大学、産業界によるコンソーシアムの形成を促すため、これらを「スタートアップ・エコシステム拠点都市」として8地域で選定した。
- 以降、政府と地域の産学官金が連携して総合的な支援を提供。

## 第1期スタートアップ・エコシステム拠点都市

- 2020年7月、スタートアップ・エコシステム形成の潜在力（スタートアップ・支援者の活動、地方自治体・大学等の取組、人口集積等）を有する8地域で選定

**グローバル拠点都市**：4か所  
東京圏、中部圏、京阪神、福岡市

**推進拠点都市**：4か所  
札幌・北海道、仙台市、広島県、北九州市

- 各拠点都市では、産官学金で一体となって支援し、一定の成果をあげている

### <成果に貢献した要素>

- 「**知の拠点**」である大学との連携
- 産官学金の**組織を超えたネットワーク**（拠点都市での核となる人材の存在）
- 各都市で**シンボルとなる場の存在**（インキュベーション施設等の存在）

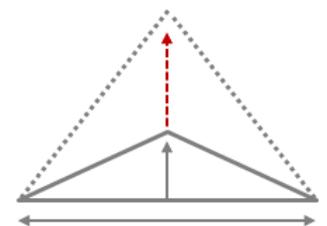
## 5年間の進展と残された課題

- スタートアップ・エコシステムの「裾野」は拡大、「高さ」は途上

### <5年間の進展>

- 大学発を含むスタートアップ創出数増加
- 行政課題解決プロジェクト創出数やビジネスマッチング件数等の**共創数増加**
- 各都市**エコシステム内の繋がり**は形成途上

縦の伸びに課題



### <残された課題>

- **グローバルに稼げるスタートアップ**を十分に創出できていない
- **投資などの面で、海外のスタートアップ・エコシステムとの繋がり**が十分に構築できていない

### KPIの達成状況（東京圏の例）

KPI	開始時	実績
大学発SU創出数	533社	1,643社
行政課題解決PJ創出数	0件	198件
ユニコーン数	3社	15社



スタートアップの成長を加速させるために、  
拠点都市を**世界トップレベルのスタートアップ・エコシステム**へ  
引き上げることが重要

# 第1期スタートアップ・エコシステム拠点都市のKPI概況①

- ✓ スタートアップ創出数や共創数など、「裾野」拡大に関するKPIは達成。
- ✓ ユニコーン数や売上100億円以上のスタートアップ数など、「高さ」に関するKPIは途上。

## ■ グローバル拠点都市

東京	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	3社	20社	15社	75%
スタートアップ・エコシステム ランキング	ランキング 対象外	世界10位	世界11位	—
大学発ベンチャー数 (加盟大学の総計)	533社	倍増 (1,066社)	1,953社	達成
行政課題解決 プロジェクト創出数	—	50件	198件	達成

京阪神	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	0社	5社	1社	20%
スタートアップ創出	271社 (過去5年)	542社増	1072社増	達成
大学発ベンチャー	82社 (過去4年)	214社増	358社増	達成

中部	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	0社	5社	1社	—
売上100億円以上の スタートアップ	0社	10社	1社	10%
資金調達額	87億円	1,000億円	1,125億円	達成
海外スタートアップとの ビジネスマッチング 共創件数	—	400件	819件	達成

福岡	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	0社	5社	1社	20%
時価総額10億超 (累計)	32社	100社	120社	達成
スタートアップVISA 認定数	57社	114件以上	140件	達成

※「ユニコーン」については、各拠点において定義は異なる。

# 第1期スタートアップ・エコシステム拠点都市のKPI概況②

- ✓ 推進拠点都市においても、同様の傾向。
- ✓ ユニコーン数などの「高さ」に関するKPIは途上。

## ■ 推進拠点都市

札幌	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
当該年度で資金調達するスタートアップ	23社/年	50社	17社	34%
当該年度での資金調達額	34億円	100億円	255億円	達成

広島	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
イノベーション活動 実行企業率	—%	50%	58%	達成
イノベーション 実現企業率	—%	45%	47%	達成

仙台	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	0社	1社	1社	達成
スタートアップ 創出・育成(累計)	29社	300社	464社	達成
資金調達額 (単年度)	25億円	50億円	130.9億円	達成

北九州	開始時 (2020年度～)	KPI (2024年度末)	実績 (2024年度末)	KPI達成率 (2024年度末)
ユニコーン	0社	1社	0社	—
市内スタートアップ	22社	100社	101社	達成

※「ユニコーン」については、各拠点において定義は異なる。